

第6期大樹町総合計画策定に向けた

**まちづくり団体アンケート調査結果報告書**

令和5年1月

大樹町



# 目次

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| <b>調査の概要</b> .....                    | 1  |
| 1 調査の目的.....                          | 1  |
| 2 調査の方法.....                          | 1  |
| 3 回収結果.....                           | 1  |
| 4 調査項目.....                           | 2  |
| 5 本調査報告書の基本的な事項.....                  | 2  |
| <b>アンケート結果</b> .....                  | 3  |
| 1 貴団体について.....                        | 3  |
| 2 貴団体の現状と課題.....                      | 7  |
| 3 今後のまちづくりについての要望・提案(ご専門の分野に関して)..... | 15 |
| 【生活・基盤分野】.....                        | 15 |
| 【健康・福祉・子育て分野】.....                    | 15 |
| 【産業・雇用分野】.....                        | 18 |
| 【コミュニティ・行財政分野】.....                   | 18 |
| 【その他分野】.....                          | 19 |
| 【健康・福祉・子育て分野】.....                    | 20 |
| 【教育・文化分野】.....                        | 20 |
| 【産業・雇用分野】.....                        | 21 |
| 【その他分野】.....                          | 21 |



## 調査の概要

### 1 調査の目的

大樹町では、平成26年度からスタートした「第5期大樹町総合計画」が令和5年度に計画期間の終了を迎えます。それに伴い「第6期大樹町総合計画」の策定に向けて、現計画の評価や中学生や高校生を含めた町民の方々へのアンケート調査により、これまでの町の取組に対する評価やまちづくりのニーズを把握するなどの基礎的な調査を行いました。

この調査は、日頃より町内でご活躍をされておられる皆様からのご意見やご提案をいただくため、その結果をこれからの計画に反映させることにより、団体の皆様と行政が一体となって住みよいまちを実現していくことを目的としています。

### 2 調査の方法

#### (1) 調査対象

町内の各種団体

#### (2) 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

#### (3) 調査時期

令和4年10月～11月

### 3 回収結果

(1) 配布数 104

(2) 回収数 74 (有効回収数 73)

(3) 回収率 71.2% (有効回収率 70.2%)

(4) 回収団体(略称・敬称略)

| 団体名            |                 |                    |
|----------------|-----------------|--------------------|
| 大樹町観光協会        | HELP(へるぷ)の会     | フラサークル アーリー大樹      |
| 砂金掘友の会         | ハッピーライフ         | フラサークル mahara.liko |
| 子育てサークル「にこぴょん」 | 大樹町地域交通安全推進協議会  | 琴伝流 琴優晶会           |
| 大樹町社会福祉協議会     | 大樹町交通安全指導員会     | アチチュード             |
| 大樹町老人クラブ連合会    | 大樹町交通安全協会       | フラスタジオ ルアナ帯広ポロカ    |
| 大樹町シルバーセンター    | 大樹消費者協会         | パンロゴクラブ            |
| 尾田清寿会          | 大樹町農業協同組合種子生産部会 | 町民文芸誌「樹」編集委員会      |
| 北大樹老人クラブ       | 大樹町農業協同組合畑作部会   | 大樹町郷土芸能日方川太鼓保存会    |
| 歴舟老人クラブ        | 大樹町農業協同組合酪農部会   | 大樹町体育連盟            |
| 南友シニアクラブ       | 大樹町農業協同組合青年部    | 海洋クラブ              |
| 双葉熟年の会         | 大樹町農業協同組合女性部    | ゲートボール協会           |
| コスモスクラブ        | 大樹漁業協同組合青年部     | ソフトボール協会           |
| 柏寿クラブ          | 大樹漁業協同組合女性部     | ソフトテニス協会           |
| 新通水曜会          | 大樹町森林組合         | テニス協会              |
| 西本通エキスパートクラブ   | 大樹町建設業協会        | バスケットボール協会         |

| 団体名               |                  |              |
|-------------------|------------------|--------------|
| 大樹町身体障がい者福祉協会大樹分会 | 大樹町PTA連合会        | バドミントン協会     |
| 大樹町手をつなぐ育成会       | 大樹町青少年健全育成推進町民の会 | バレーボール協会     |
| 大樹町ボランティア連絡協議会    | 箏秀会              | パークゴルフ協会     |
| あいの里なかよし          | 日本習字大樹教室         | ミニバレー協会      |
| ほっと支援隊            | 大樹映画鑑賞会          | 野球協会         |
| 図書館ボランティア「どんぐりの会」 | リラの会             | 水泳協会         |
| 生花希楽会             | 大樹コスモダンスサークル     | 空手道連盟        |
| ドリームコーラス          | 柏寿カメラクラブ         | ミニテニス協会      |
| 大樹町赤十字奉仕団         | 北日本書道大樹支部        | 大樹町スポーツ少年団本部 |

※大樹町赤十字奉仕団は、2件の回答をいただきました。

#### 4 調査項目

- ・団体の活動状況
- ・活動に関連して団体の課題
- ・活動の充実をはかる上で、行政（町）に望むこと
- ・「協働のまちづくり」で参加・協力が可能な分野
- ・町の今後のまちづくりについて要望・提案（専門分野から町・町全体について）

#### 5 本調査報告書の基本的な事項

##### (1) 数値等の基本的な取扱いについて

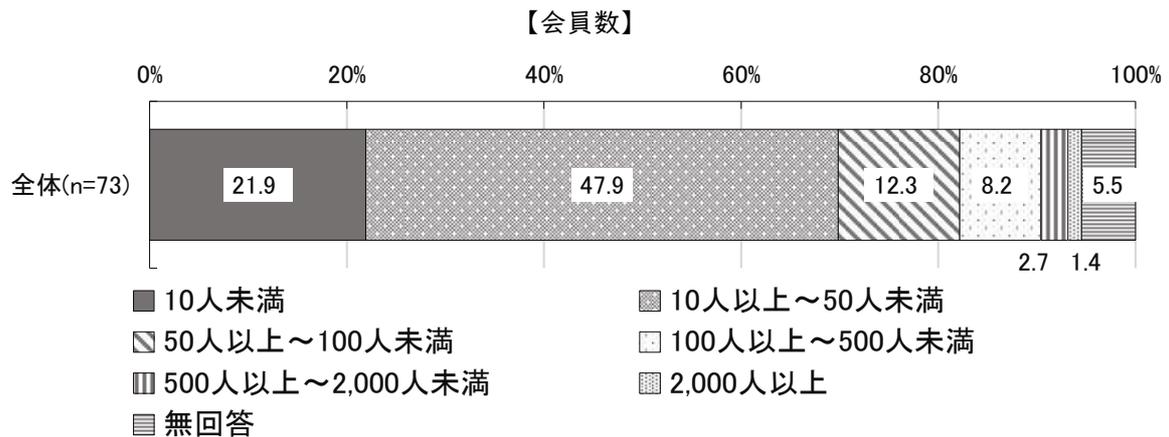
- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。(回答者総数または該当者数)
- ・複数回答については、ひとりの回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・記述式については、記入された方の意図が伝わりやすいように、可能な限り原文を尊重して掲載していますが、明らかな誤字・脱字と思われる字句は修正してあります。また、長文については一部抜粋してあります。

## アンケート結果

## I 貴団体について

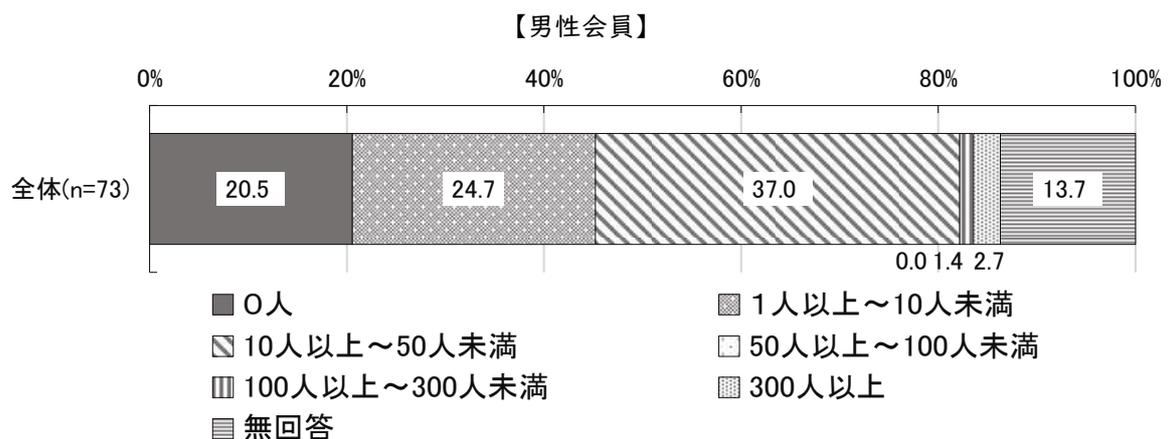
## (1) 会員数

会員数については、「10人以上～50人未満」が47.9%と最も高く、次いで、「10人未満」(21.9%)、「50人以上～100人未満」(12.3%)、「100人以上～500人未満」(8.2%)、「500人以上～2,000人未満」(2.7%)、「2,000人以上」(1.4%)の順となっています。

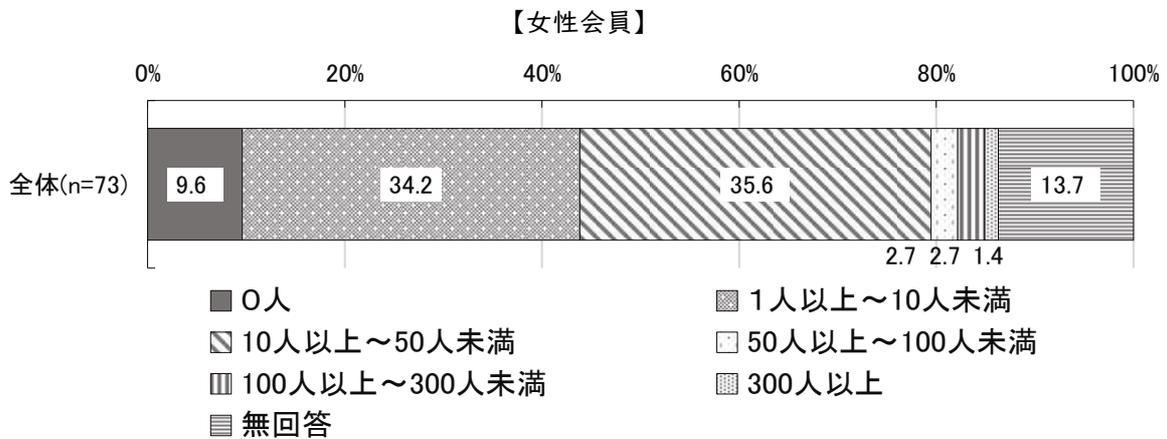


## (2) 性別

男性会員については、「10人以上～50人未満」が37.0%と最も高く、次いで、「1人以上～10人未満」(24.7%)、「0人」(20.5%)、「300人以上」(2.7%)、「100人以上～300人未満」(1.4%)、「50人以上～100人未満」(0.0%)の順となっています。

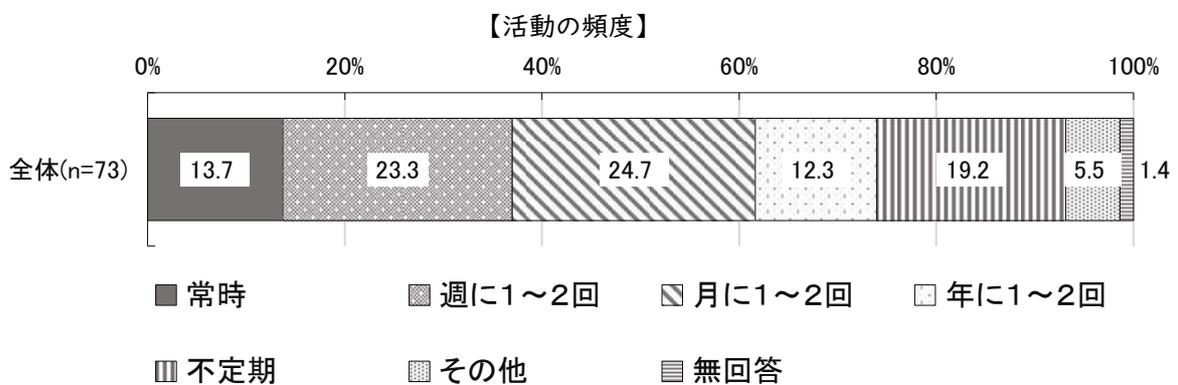


女性会員については、「10人以上～50人未満」が35.6%と最も高く、次いで、「1人以上～10人未満」(34.2%)、「0人」(9.6%)、「50人以上～100人未満」(2.7%)、「100人以上～300人未満」(2.7%)、「300人以上」(1.4%)の順となっています。



### (3) 活動の頻度

活動の頻度については、「常時」が13.7%と最も高く、次いで、「週に1～2回」(23.3%)、「月に1～2回」(24.7%)、「年に1～2回」(12.3%)、「不定期」(19.2%)、「その他」(5.5%)となっています。



※項目に「その他」を追加して集計しています。

#### 不定期：過去1年間の回数

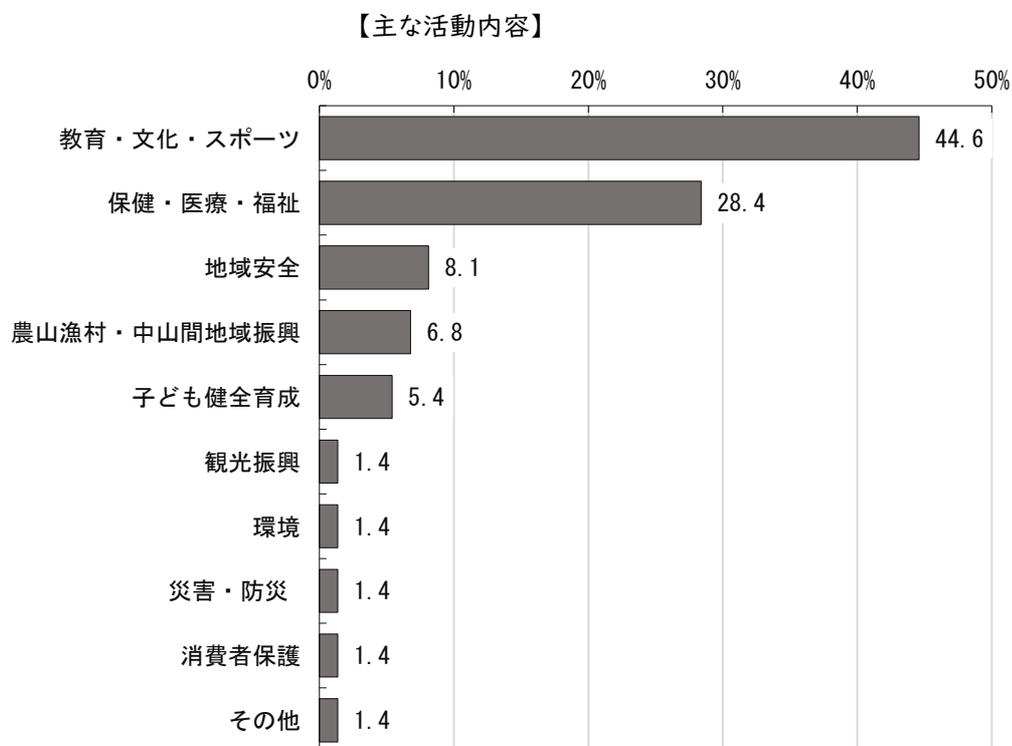
5回(2)、5～6回(2)、6回(2)、8回(3)、9回(1)、20回(1)、63回(1)、無回答(2)

#### その他の回数

月2～3回(1)、月3回(2)、週4回(6/15～9/15 3ヶ月)(1)

#### (4) 主な活動内容

主な活動内容については、「教育・文化・スポーツ」が 44.6%と最も高く、次いで、「保健・医療・福祉」(28.4%)、「地域安全」(8.1%)、「農山漁村・中山間地域振興」(6.8%)、「子ども健全育成」(5.4%)などの順となっています。



※無回答は除き、複数回答は含んでいます。

(5) 主な活動場所

主な活動場所については、町内が多くなっています。

【主な活動場所】

| 主な活動場所 | 数  |
|--------|----|
| 町内     | 68 |
| 町外     | 3  |

※無回答は除き、複数回答は含んでいます。

町内での開催場所

福祉センター(13)、生涯学習センター(10)、B&G海洋センター(9)、地域コミュニティーセンター(6)、公園(5)、農業協同組合(4)、学習センター(3)、行政区会館(3) 等

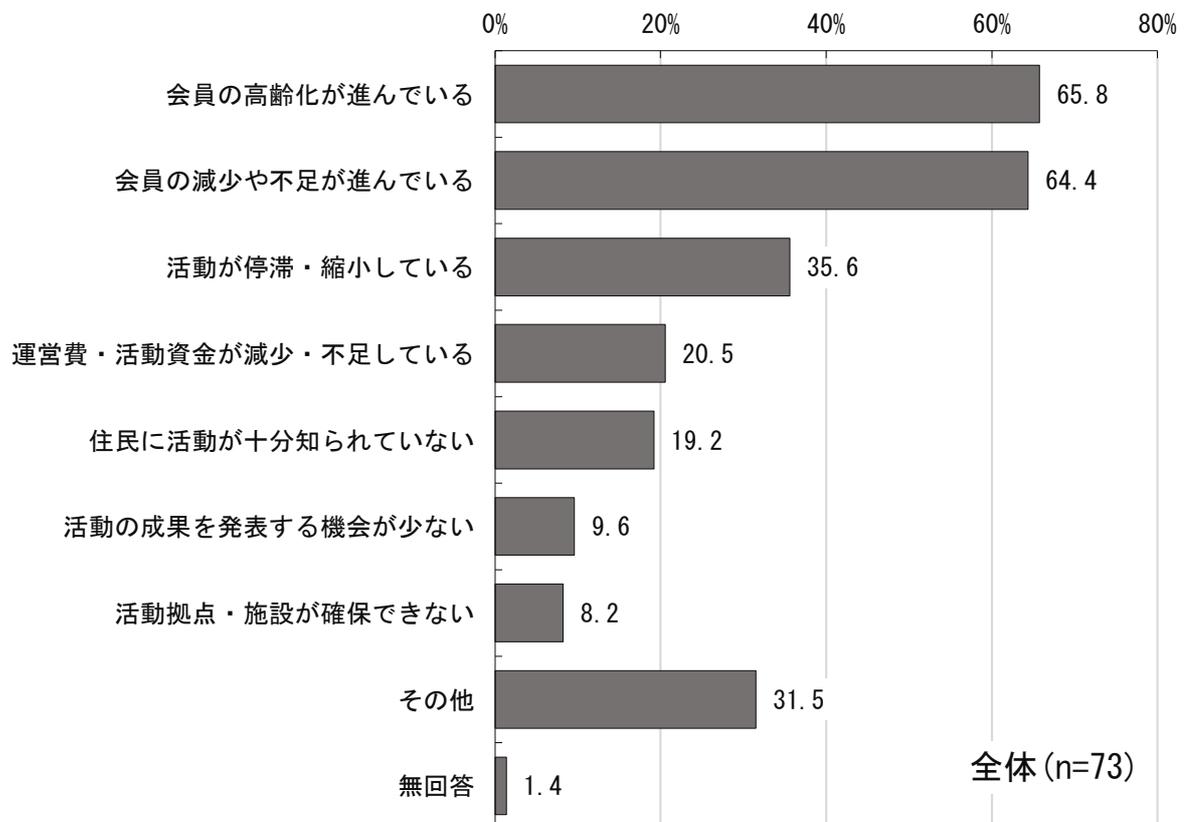
## 2 貴団体の現状と課題

【1】

貴団体の活動に関連して、現在困っていることや悩んでいることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○印をつけてください。

活動で現在困っていることや悩んでいることについては、「会員の高齢化が進んでいる」が 65.8%と最も高く、次いで、「会員の減少や不足が進んでいる」(64.4%)、「活動が停滞・縮小している」(35.6%)、「運営費・活動資金が減少・不足している」(20.5%)、「住民に活動が十分知られていない」(19.2%)などの順となっています。

【活動で現在困っていることや悩んでいること】



[その他]

|   |
|---|
| ・役場で事務局を兼務しており、観光業務が片手間になり力を入れられない                                  |
| ・H28年の台風により、砂金の採れる場所がなくなってしまった                                      |
| ・介護予防活動及び地域支え合い活動に高齢男女の参加が少ない。地域コミュニティ活動が停滞<br>ぎみ(地域により温度差がある)今後の課題 |
| ・社協だより記事掲載されるも認知度が低いと感じています   |
| ・集会等に対して行政の積極的参加と情報提供、また指導して頂きたい                                    |
| ・コロナ禍の不安解消策が不足～周知。国の施策、町の施策等  |
| ・活動への参加会員数が少ない。ゲーム、軽運動等を入れたりも                                       |
| ・新規手帳交付者がわからず、会員加入に苦労等をしている   |

|   |
|---|
| ・会員の親睦と痴呆にならないため集う会を作っている   |
| ・耳の遠い方がいる為、先生の声が聞き取りにくい方がいるので、ワイヤレスマイク等の使用は可能ですか？                     |
| ・会員企業内技術者の高齢化や担い手不足により、今後の災害対策や除雪管理に不安を感じる                            |
| ・コロナ禍の影響で、活動が十分に行えていない  |
| ・児童生徒の治安がいいので、若者（PTA）活動への関心が希薄傾向にある                                   |
| ・全員が70歳以上です   |
| ・特定の団体が優先して使用するのはいかがでしょうかと思う  |
| ・会の中心となっていく若者メンバーの加入促進。子どもメンバーの新規加入                                   |
| ・トイレウォシュレットにしてほしい   |
| ・地域や職域を単位とした大会を実施しているが、参加チーム数は減ってきており、チームのまとめ役の方もメンバー集めに苦勞されている       |
| ・活動拠点・施設が確保できない（冬季の場合）  |
| ・コロナによる活動意欲の減少（大会がないなど目標になるものがなく欠席が増え、体力低下がみられる）にともない、活動に参加する人が減少している |
| ・①パーク場の芝の刈取作業全般に丁寧さに欠け、出来ばえが悪い。②樹木のあるコースは折れ枝や落葉が散乱している。コースが汚く整頓されてない  |
| ・指導者の確保がむずかしい為、練習を縮小する可能性がある  |

[関係団体分野別]

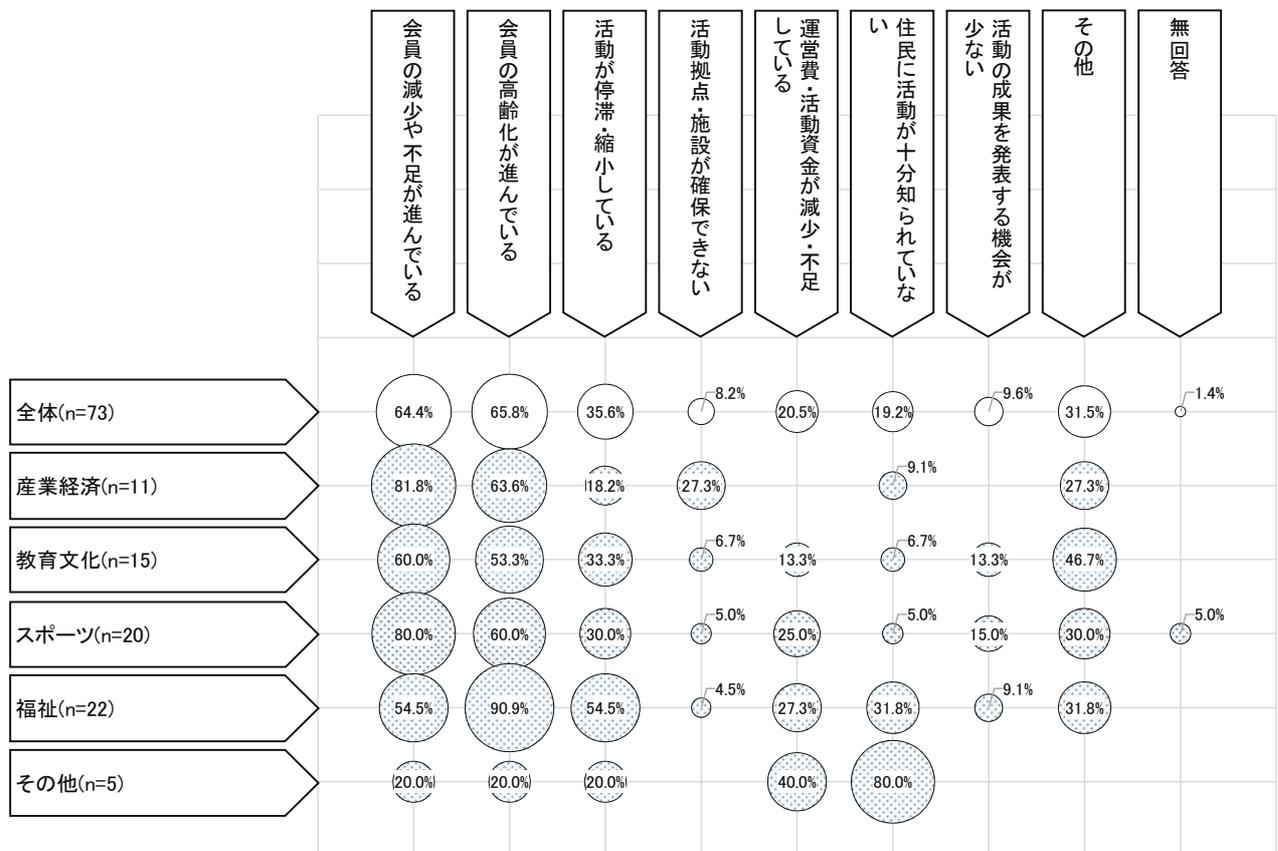
産業経済・教育文化・スポーツ関係団体でみると、「会員の減少や不足が進んでいる」の割合が最も高く、次いで、「会員の高齢化が進んでいる」が高くなっています。

産業経済関係団体でみると、「活動拠点・施設が確保できない」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

福祉関係団体でみると、「会員の高齢化が進んでいる」「活動が停滞・縮小している」「住民に活動が十分知られていない」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

その他関係団体でみると、「住民に活動が十分知られていない」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

【活動で現在困っていることや悩んでいること 関連団体分野別】

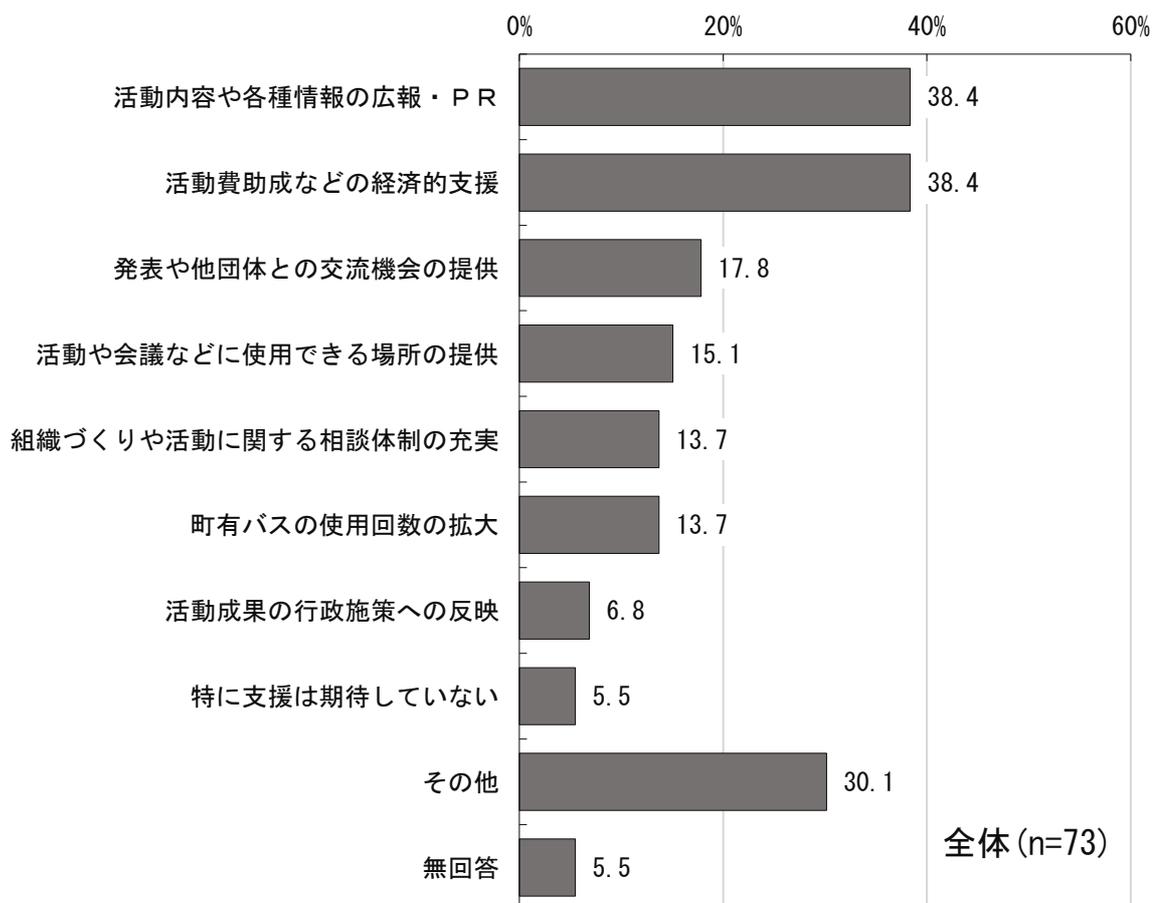


【2】

貴団体の活動の充実をはかる上で、行政（大樹町）にどのような支援を期待しますか。次の中から3つまで選んで、番号に○印をつけてください。

行政に期待する支援については、「活動内容や各種情報の広報・PR」「活動費助成などの経済的支援」が同率 38.4%と最も高く、次いで、「発表や他団体との交流機会の提供」（17.8%）、「活動や会議などに使用できる場所の提供」（15.1%）、「組織づくりや活動に関する相談体制の充実」「町有バスの使用回数の拡大」（同率 13.7%）などの順となっています。

【行政に期待する支援】



[その他]

- ・歴史的な遺産としての価値観を守るため、町として積極的に道具、技術の保存に取り組んでもらいたい
- ・農業漁業地域なので、65歳～80歳は労働力の一人として、生活を支えていますので、止む得ない
- ・町からの（社協を含む）支援は充実している。後は老連主催の会員向けの活動を2月の芸能発表会の他にも会員全員が参加出来るゲーム大会等を開催してほしい
- ・種子生産に関わる支援
- ・農協の団体のため、行政には支援をあまり期待していないが、今年度は町職員の方に講師を引き受けていただき大変助かりました

- ・災害や除雪対応を維持していく為に、安定的な工事発注により雇用を守り抜くことが大事だと思います。引き続き建設事業予算の確保をお願いします
- ・支援については、町・協会として、従来通りでよいと思います。文化活動について各町村共、考え方、必要性、経済観の面で活動がどんどん低下しているのが悩みだと思います
- ・文化協会に入会すれば、使用料が多少安くなるが、普通は公民館など練習場を借りるのは無料なのは？他の施設も利用できるようにし、オンライン予約なども導入したらどうか
- ・現状指定管理者のプレハブ休憩所を使用しているが、急な雨風をしのぐには狭すぎる。50名位の収容出来る施設が絶対必要

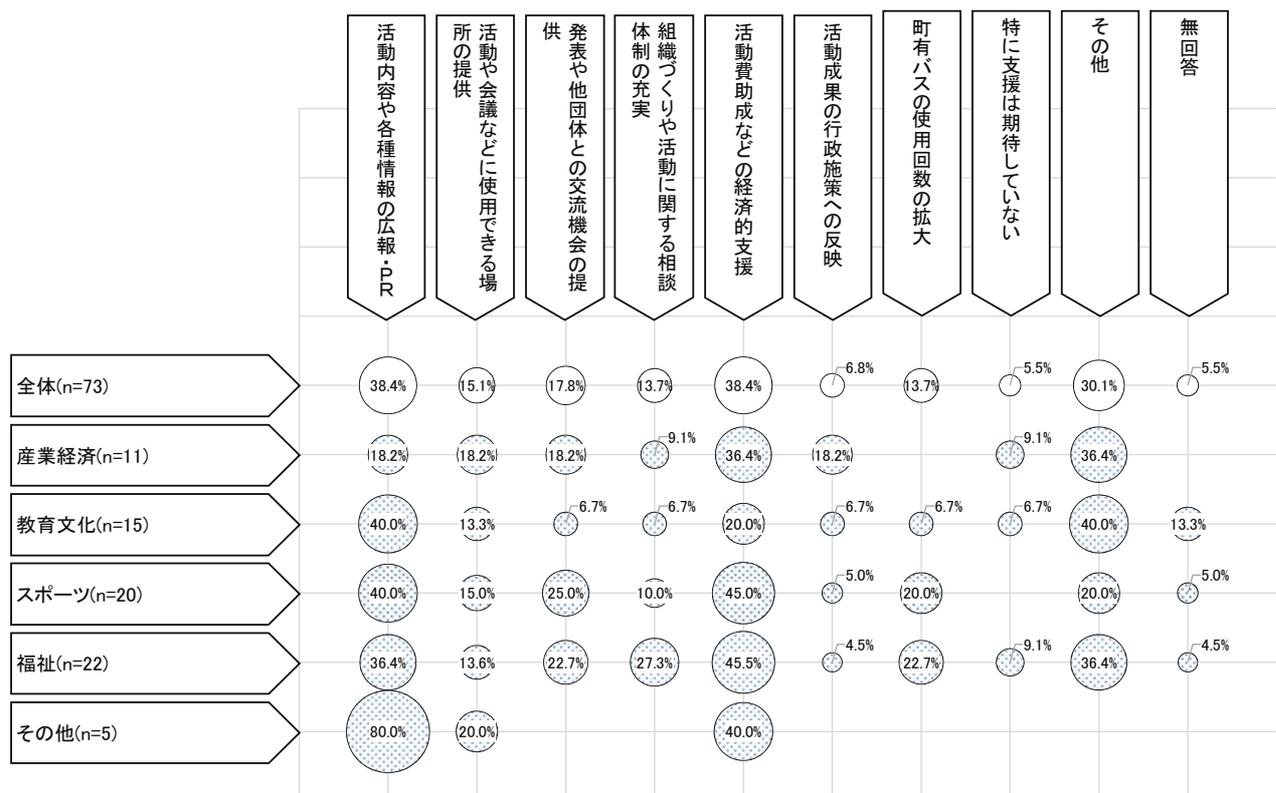
〔関係団体分野別〕

産業経済・スポーツ・福祉関係団体でみると、「活動費助成などの経済的支援」の割合が最も高くなっています。

福祉関係団体でみると、「組織づくりや活動に関する相談体制の充実」「町有バスの使用回数の拡大」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

教育文化・その他関係団体でみると、「活動内容や各種情報の広報・PR」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

【行政に期待する支援 関連団体分野別】

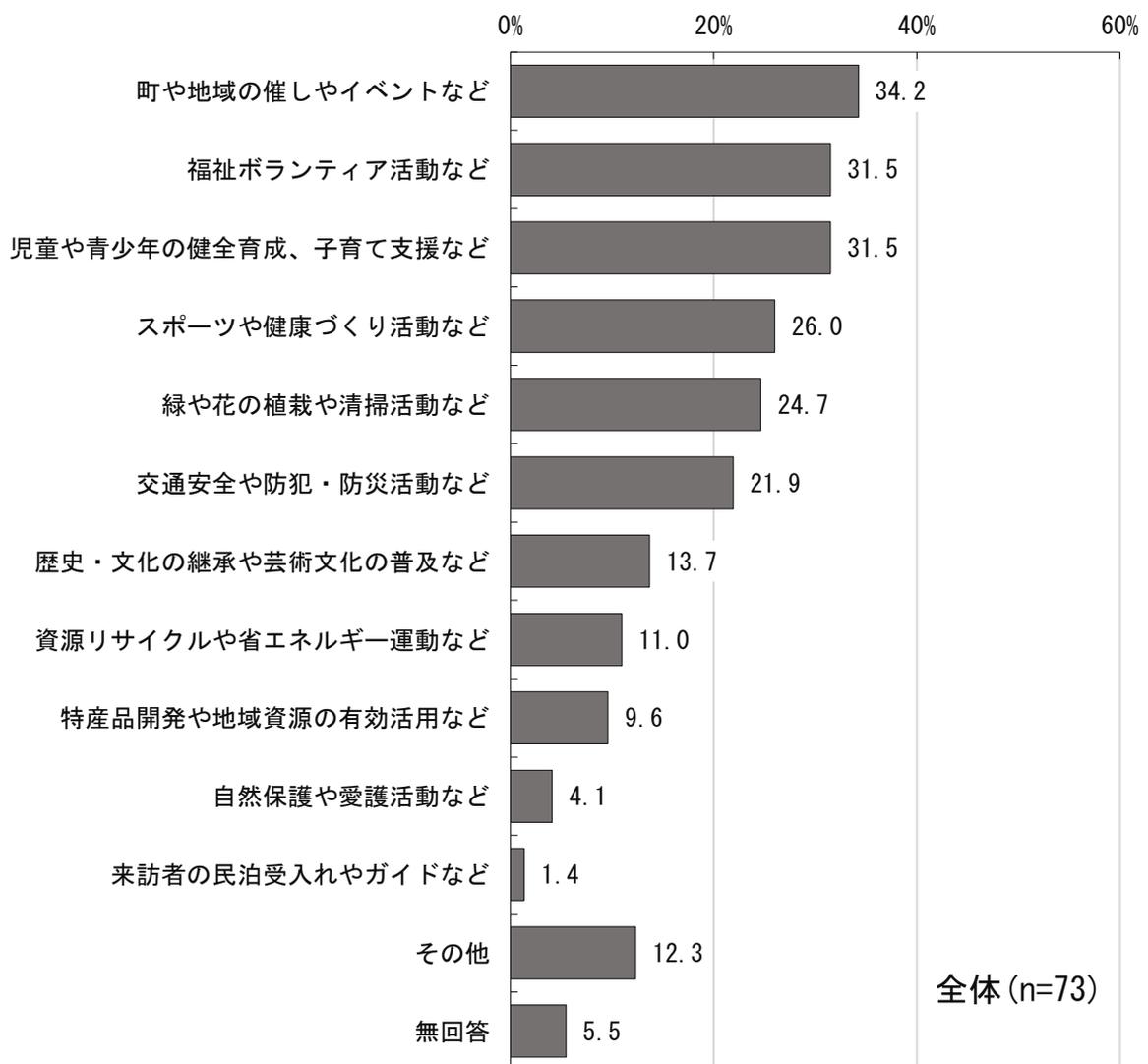


【3】

現在の総合計画の大きな理念の一つとして、住民と行政が相互に信頼と連携を深め、役割を分担しながら進める「協働のまちづくり」が掲げられています。この取組みをいっそう進めるにあたり、貴団体で参加・協力が可能な分野はどのようなものでしょうか。現在協力・参加されているものも含め、次の中から3つまで選んで、○印をつけてください。

「協働のまちづくり」に参加・協力が可能な分野については、「町や地域の催しやイベントなど」が34.2%と最も高く、次いで、「福祉ボランティア活動など」「児童や青少年の健全育成、子育て支援など」(同率 31.5%)、「スポーツや健康づくり活動など」(26.0%)、「緑や花の植栽や清掃活動など」(24.7%)、「交通安全や防犯・防災活動など」(21.9%)などの順となっています。

【参加・協力が可能な分野】



[その他]

・5.一人暮らしの老人宅等への声かけ、安否確認。7.老連主催の「ゲートボール大会」・「パークゴルフ大会」の開催。「ケントボール」は、十勝老連大会2チーム参加(芽室町)8.大樹老連「シルバー交通安全クラブ交通安全教室 10月11日開催。広尾警察署藤田課長の講話。会員60名参加、



[関連団体分野別]

産業経済・教育文化関係団体でみると、「町や地域の催しやイベントなど」の割合が最も高くなっています。

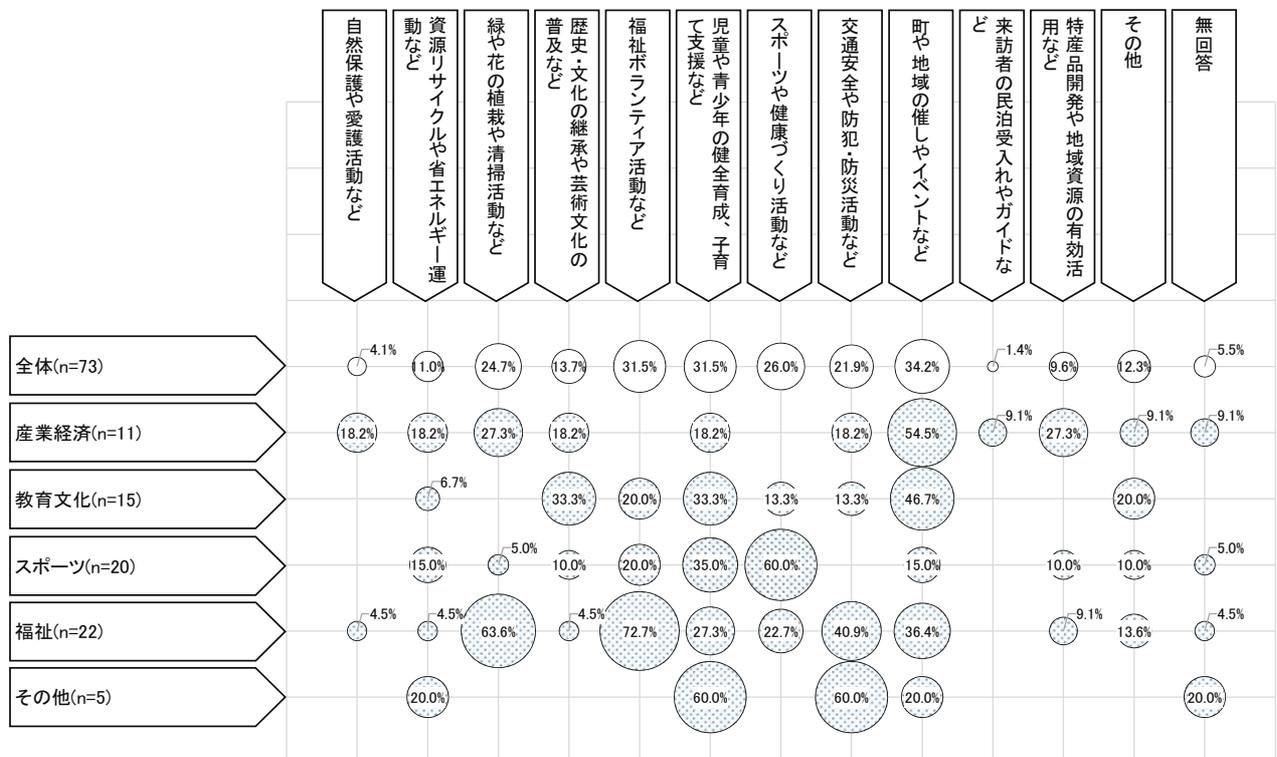
産業経済関係団体でみると、「特産品開発や地域資源の有効活用など」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

スポーツ関係団体でみると、「スポーツや健康づくり活動など」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

福祉関係団体でみると、「福祉ボランティア活動など」「緑や花の植栽や清掃活動など」「交通安全や防犯・防災活動など」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

その他関係団体でみると、「児童や青少年の健全育成、子育て支援など」「交通安全や防犯・防災活動など」の割合が他の関係団体と比べると高くなっています。

【参加・協力が可能な分野 関連団体分野別】



## 3 今後のまちづくりについての要望・提案（ご専門の分野に関して）

## 【1】 ご自身の専門分野や地域から大樹町に対する要望・提案

ご自身の専門分野や地域から大樹町に対する要望・提案については、35 団体から 44 の意見をいただいています。

詳細につきましては、以下の通りとなります。

## 【生活・基盤分野】

| 団体       | 要望・提案  |
|----------|--|
| 福祉関係団体   | 対策として町内会で除雪車を持っている方がいます。行政が費用を負担して、その方をお願いして行政区の個人宅の除雪を検討しては如何ですか。お金を払って除雪する、除雪した後に昼夜構わず道路の雪をどっさり置いていく、除雪車は除雪の方向を変えるため可変式に成っている。方向を変えて家の前に雪を置かないよう、親切な除雪をお願いします。 |
| 福祉関係団体   | グループホームを建設してほしいです。   |
| スポーツ関係団体 | いつも利用させて頂いているリハーサル室のCDを流す音響がしょっちゅう止まり、何度もかけ直しながら、踊っている為、いつ止まるか不安です。できれば修理して頂くか交換を希望します。  |

## 【健康・福祉・子育て分野】

| 団体     | 要望・提案  |
|--------|--|
| 福祉関係団体 | コミュニティ活動の促進策として、高齢者が身近に集える場所の確保（例えば空き家や空いている施設・公住の活用支援等）。※地域サロンができる場の確保（勤労者センターの炊事場、ガス等の整備）。※旧南保育園の活用。機関や各担当者間のつながりと関係者・住民と一緒に学べる場。  |
| 福祉関係団体 | 人生 100 年時代が現実になりつつあるなか、本道では「過疎化と少子・高齢化」が急速に進展しており、今後は殆どすべての市町村において高齢者人口も減少に転ずるなど、高齢者や老人クラブを取り巻く環境は一層厳しさを増しています。いわゆる団塊の世代のすべての人が 75 歳以上の後期高齢者となる令和 7 年（2025 年）を間近に控え、大樹町の人々が地域社会の中で、誰もが役割を持ち、支えながら「地域」「暮らし」「生きがい」を共に創り、高め合い、自分らしく活躍できる「地域共生社会」（地域コミュニティ）の実現に向けて各種施策を推進していきましょう。 |
| 福祉関係団体 | 保健師の派遣   |

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
| 福祉関係団体   | 福祉の町の具体化  |
| 福祉関係団体   | 青少年の育成強化  |
| 福祉関係団体   | これからは高齢化がどんどん進んでいきますので、病院へ行くのが大変です。送り向えのバスが必要になって来ますので、ボランティアの方を何人かを決めて送迎をしてください。   |
| 福祉関係団体   | 幼稚園がお昼に終わったあとの子どもたちの遊べる場所が室内では、どこだろう?とよく聞かれます。図書館やBG、プールを提案しますが、みなさんが求めているのは「子育て支援センターしゅしゅ」や「南十勝こども発達支援センターむうく」のような人がいる、物がある空間でもあるかと思えます。学習センター保育室の開放日や少年団が始まるまで学習センターで過ごす児童のために何かできるのではないかと思います。                   |
| 産業経済関係団体 | 食育活動の充実   |
| 教育文化関係団体 | コロナ禍により、PTA活動が低迷している。児童生徒安全治安維持のため、現・保護者が活動する事を期待したい。   |
| スポーツ関係団体 | 1.屋外に新しいコートを作って頂きました。場所的に問題は無いですが、コート仕上げの砂が荒くボールに刺さる、こまい丸い砂と交換して頂きたい。また、春先コートを転圧して貰っているが固めても3日と持たない。砂が浮いてきて打撃するとき女性は飛ばなく苦勞している。出来れば砂の入れ替えか、欲を言うとコート面だけでも人工芝にすると末代でしょう。<br>2.ゲートボールも現在は室内競技になっている。将来的には1棟をお願いしておきます。 |

## 【教育・文化】

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
| 産業経済関係団体 | この会は昭和 50 年前半、町の依頼による揺り板を作っていた故三津田三郎があい川行政区内の住民、および周辺の知人に声をかけ、「年に一度くらいは皆で砂金取りをしようよ」と、集まったのが始まりです。その後、砂金堀り体験の受入れも始まり、尾田砂金堀り友の会と称するようになり、「年一度の砂金取り」が「探訪会」になり現在に至っています。発足当初 30 数名の会員がいましたが、高齢化、過疎化により現在では8名までに減っています。このままでは体験受入れ、砂金堀り技術の継承、道具の保管管理ができなくなる可能性があります。<br>大樹町の砂金堀りの歴史は古く約 400 年前まで遡ります。寛永 12 年(1635 年)松前藩の記録に記載されています。採金は 50 年ほど続き松前藩、幕府の財政を潤したとも言われています。幕府はキリスト教を禁止していましたが、松前藩は隠れキリシタンを受入れ砂金堀りを容認していました。しかし、寛永 16 年(1639 年)隠れキリシタン 106 人を処刑 |

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
|          | <p>し弾圧しました。この難を逃れたキリシタンが日高地方に移動し、採金を始めたとされています。南十勝にもキリシタン伝説が残っており、その後も採金が続けられていたと思われます。明治にはいると富国強兵のため砂金採取が盛んになり最盛期には道内で200箇所もの採金地が確認されましたが、その殆どはすぐに堀り尽くされました。その中でも歴舟川は明治、大正、昭和と採金が続く、日本で最後の専業砂金掘りが昭和46年に引退するまで、350年ほど世に金を送り届けました。昭和30年代前半まで歴舟川周辺には砂金掘師が居たため、砂金掘り技術、道具が伝承されております。他地域の殆どは砂金採取の記録はあるが、道具、技法が伝承されていません。唯一、大樹に残されているこの砂金掘りの技法、道具、記録を後世に残し続けるには友の会では限界があります。砂金掘りに関しては単なる砂金採りとせず、トカチ、アイボシマ(大樹)が世に出た最初の事項ととらえ、町として体験観光と関連づけた道具の収集、保存展示施設の開設が必要です。未来を観て町政を進めることも大切ですが、大樹の過去に何があったのか。町の発展にどう関与したのか検証した場合、最優先にしなければならないことは砂金掘りの技法の未来への伝承ではないでしょうか。</p> |
| スポーツ関係団体 | <p>昔からバスケットボール少年団がない為、中学校に上がった段階で他の市町村に後れを取ってしまう現状にあります。団員数の確保や指導者の体制等、すぐに動き出せる問題ではないと思いますが、ご検討をいただけたらなと提案させていただきます。</p>  |
| スポーツ関係団体 | <p>1.パークゴルフ場の管理については、パークゴルフ協会の意見を聞く。<br/>2.指定管理者制度を利用する場合は、指定管理者の出来映えの評価(採点)を行う。①作業内容の確認と点検②投書箱(目安箱)を設ける&lt;クレーム処理&gt;③指定管理者の指導</p>   |
| スポーツ関係団体 | <p>ミニバレーが誕生し、今年で50年を迎えましたが、当協会も高齢化が著しく、半数以上が65歳以上となり、今後の活動が厳しくなってきます。そこで発祥の地であるならば、小・中・高校で体育の授業で取り入れてもらえないでしょうか?以前教育委員会にも相談したのですが、受け入れてもらえませんでした。場合によっては、当協会から指導者を派遣してもかまいません。他の町村ではすでに体育で取り入れている所もあると聞いています。発祥の地の大樹町の子どもがミニバレーを知らない、やった事がないというのもさみしい事です。子どもの頃からミニバレーに関わる事で、将来の協会活動維持にもつながると思います。</p>   |
| スポーツ関係団体 | <p>審判員不足で困っています。現在加盟は、職場チーム2、クラブチーム1の3チームです。広尾町からの3チームの参加で何とか大会を開催しています。少年団・中学校野球部は何とか存続していますが、高校はありません。児童・生徒の減少で野球部の存続が厳しくなっています。背景には、人口の減少、労働環境など地域社会情勢の変化があると思いますが、当協会も加盟チームや会員の減少で役員や審判員の不足などにより活動が縮小してきました。</p>  |

| 団体       | 要望・提案  |
|----------|--|
| スポーツ関係団体 | 水泳だけではなく、スポーツを小・中・高と続けてできる環境を作ってほしい。その為には町民の協力が必要であると思う。大樹町は肥満度が高いのでみんなで、スポーツをする機会を作るべき。大人の方に得意分野で指導者をお願いしたらどうか。 |
| 教育文化関係団体 | ことぶき大学にコーラス学部を設けていただきたい。   |

### 【産業・雇用分野】

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
| 産業経済関係団体 | 大樹町は、これから宇宙産業等で注目されるので観光にも力を入れていかないといけないが現在の体制では、全く宇宙と連携が取れておらず、観光に活かすことがあまりできていない。観光の専門的な人を置いてもっと観光にも力を入れるべきであると感じた。 |
| 福祉関係団体   | 尾田は自然に恵まれています、例えばキャンプ場の活用について検討してほしいです。   |
| 福祉関係団体   | 高等養護学校卒業後のちゃんとした受け皿なく、町外の作業所に通っている現状です。地元で生活し、親なき後も生活する為には、作業所やグループホーム等の生活の場を作ってください。                                 |
| 産業経済関係団体 | 第1次産業への支援等  |
| 産業経済関係団体 | 農林水産業にもう少し関心をもってもらいたい。  |
| 産業経済関係団体 | 第1次産業の活性化及び存続に向けた政策   |
| 産業経済関係団体 | 農業に対する支援を厚くしてほしい。町独自支援があっても良いのでは？   |
| スポーツ関係団体 | 町には、若い世代が安心して働ける、子育てが出来る職場など環境整備を強気に押し進めてほしいと願っています。  |

### 【コミュニティ・行財政分野】

| 団体     | 要望・提案   |
|--------|---|
| 福祉関係団体 | 行事、お茶飲み会等が出来る場所が近くにあると良いと思う。例えば双葉町と松山町の中間地点に有る、旧校長住宅等空き家が良いと思う。壁をはずし柱だけにしては？高齢者が多いから。 |
| 福祉関係団体 | 福祉団体、福祉ボランティア団体等の行政として、年一度の活動紹介、入会案内等のリーフレット紹介があってもいいのではないかと？                         |
| 福祉関係団体 | 会費と社協の助成金だけでは、活動資金が足りないので、町からの助成を期待する。  |

| 団体       | 要望・提案  |
|----------|--|
| 教育文化関係団体 | 高齢化が進んでいるとはいえ、文化活動を非常にやりにくいと感じる。この地に根ざした文化などをもっと掘り起こして、光をあてるべきだ。砂金とりなども知らない人は全く知らないのだから。広報の作り方にも問題がある。   |
| 福祉関係団体   | 少子高齢化が進んでおりますが、昨今、異世代間の交流に希薄さを感じております。そこで身近な地域(行政区)から、交流事業の推進を図ることが望まれます。町の役割としては、モデル地域を募りある一定期間(3年ぐらいを目途に)物資両面で支援し、実績を構築検討して次のステップに進んでは如何でしょうか。高齢者世帯や単身者世帯が増加する中で、異世代交流・・・とりわけ地域での人と人のつながりが大切に思います。 |
| 福祉関係団体   | 町の中で気軽に入れる場所(町中カフェ)  |
| 産業経済関係団体 | 町内で働く人の中から住む家が無い、との意見も聞かれる中、現在空き家対策の協議が行われている。空き家有効活用の為にも所有者にリフォーム等の補助制度は必須であると考え。現行のリフォーム支援事業は、R8年度で終了の予定だが、現状によりそれ以降の継続も考慮していただきたい。  |
| スポーツ関係団体 | 各団体の会員数の減少と高齢化が進んでいる傾向に或る。各団体(協会)の活動紹介等を町の機関誌など活用も必要かも。  |
| スポーツ関係団体 | 指導者養成活動や審判資格養成、補助などの実態の把握が必要ではないか。   |
| スポーツ関係団体 | 夏がシーズンのスポーツだけど冬季にも活動をするための体育館があったらいいと思う。高校もBGも体育館がせまくてテニスコート一面とれないか、とれたとしても後ろがせまくて、子供たちの練習環境としてどうなのかなと思っていた。廃部になったので、高校は関係ないかもしれませんが…。中央運動公園のテニスコートのライトの明るさがバラバラなのも気になってます。                          |
| スポーツ関係団体 | スポーツの出来る余裕が、役場職員にはないのではないかと思います。また、新しく入る職員や移住などの人たちにもPRなど出来るといいのですが。   |

## 【その他分野】

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
| 福祉関係団体   | 「その他」十勝老連の副会長として帯広市での会議が多いです。また「道老連の評議員に選任されていますが、コロナ自粛でリモート会議で助かります。 |
| 福祉関係団体   | 早くコロナが無くなってほしい。   |
| 教育文化関係団体 | 大正琴を持って練習に参加するので、車に乗れなくなれば、やめていく!!これが現実なんです。あと何年出来るか?わかりません。          |

## 【2】 大樹町全体に対する要望・提案

ご自身の専門分野や地域から大樹町に対する要望・提案については、20 団体から 23 の意見をいただいています。

詳細につきましては、以下の通りとなります。

### 【健康・福祉・子育て分野】

| 団体       | 要望・提案  |
|----------|--|
| 福祉関係団体   | 果樹園の造成について・高齢化が進む中、高齢者の交流、憩いの場として大樹町で育つ、リンゴ・ナシ・プラム・ブドウ等一種類ずつでも良いから毎年増やしていき、小さな果樹園の集まりを立ち上げては如何ですか。 |
| スポーツ関係団体 | 以前に道の駅にあったような、幼児が遊べる空間が(無料で)どこかにあると良いなと思います。   |

### 【教育・文化分野】

| 団体       | 要望・提案  |
|----------|--|
| 福祉関係団体   | ことぶき大学のあり方について私見。学習センター通学バスの利用や町有大型バスを使用した町外学習の場を提供していただき感謝申し上げます。   |
| 福祉関係団体   | 自治会長さんは、建議されて居る事と思いますからより良い授業にして頂きたい!  |
| 福祉関係団体   | 町技である「ミニバレー」の普及振興を!! ミニバレー発祥の地大樹町にあって、隆盛だった昭和の時代が偲ばれます。現在は、愛好者の激減で「町技ミニバレー」の存在が危惧されています。原因は種々考えられますが、原点に返り再考すべき時期にあると考えます。芽室町の「ゲートボール」・幕別町の「パークゴルフ」と同様、十勝発祥の「3球技」を継承すべき、学校教育の中でも積極的に取り組むべきと考えます。また、新規採用の町職員や若手職員に「ミニバレー」の体験を推奨し、町技の存続躍進を期待します。 |
| 教育文化関係団体 | パークゴルフ場に関して、高低差のない、平坦なコースを1コース(砂金コース)改良してほしい。  |
| 教育文化関係団体 | 高校存続への期待。昭和時代の高校受験は学力順、上から何番目なら合格するという選択でした。親となった今では高校時代の学力、学習はあまり関係がないと思っています。大樹高校のようにあらゆる方向とのつながりを持って学力以外に体験・交流に力を入れているところに町民・親の立場として今後期待をしています。   |
| スポーツ関係団体 | 今後のパークゴルフ愛好者(高齢化)への不安として、10~15年後に町としてパークゴルフ場存続判断がある。河川敷の利用法の検討は難しい。  |

**【産業・雇用分野】**

| 団体       | 要望・提案                 |
|----------|-----------------------|
| 産業経済関係団体 | 農林・水産にもう少し力を入れてほしいです。 |

**【その他分野】**

| 団体       | 要望・提案   |
|----------|---|
| 産業経済関係団体 | コロナ対策を考えながら行事を進めている段階で、大樹町に対する要望を考える余裕がありません。すみません。 |